

タイムスケジュール

1日目 : 7月4日(土)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
宴会場階	芙蓉中			画像診断シンポジウム 9:30-11:25 中野優子/戸島篤史/池田彬人		ESVONC ダイジェスト 11:50-12:40 根本有希	特別講演(ランチ付) 13:00-14:00 河野隆志 協賛: ペトヤク(株)/ mappin(株)
	芙蓉西			総合教育講演 9:30-11:00 Class A 認定医 II 講習会対応 臨床病理学 石田卓夫		総合教育講演 11:10-12:40 Class A 認定医 II 講習会対応 診断学総論 杉山大樹	
	芙蓉東			総合教育講演 9:30-11:00 Class B 認定医 II 講習会対応 細胞診断学 石崎禎太		総合教育講演 11:10-12:40 Class B 認定医 II 講習会対応 画像診断学 華園 究	
	芙蓉前室			企業展示 9:00-16:30			
	Edo			一般口演 9:00-12:38 秋吉亮人/奥 朋哉/小林宏祐/伊藤敏生/俣野 昂/雲野祥平/一萬田正直/ 安 勇樹/岡 佑樹/吉倉桃子/古川航大/梅野 凌/安藤未来/日高七南帆			
	Edo前室 (実習部屋)			JVCS Round U35 9:30-10:30 小林哲也/賀川由美子	アジア獣医内科学専門医(AICVIM) レジデント希望者説明会 10:50-11:40 細谷謙次/平野佳史/ 佐藤愛実/片山龍三		

2日目 : 7月5日(日)

		8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00
宴会場階	芙蓉中		CEモーニングセミナー 8:20-9:10 佐々木 悠	メインシンポジウム① がん薬物療法 9:30-12:40 細谷謙次/大参亜紀/瀬戸口明日香/原田 慶			JVCS がん薬物療法 曝露対策WG企画 ランチョンセミナー 13:00-13:50 田川道人
	芙蓉西						
	芙蓉東		CEモーニングセミナー 8:20-9:10 奥 朋哉	獣医がん研究の最先端 9:25-12:40 中川貴之/大浜 剛/道下正貴/村上智亮/平田暁大			
	芙蓉前室			企業展示 9:00-16:30			
	Edo	定時社員総会 8:00-9:00		愛玩動物看護師 認定教育プログラムA 9:15-12:45 小林哲也/橋本直幸/杉山大樹			
	Edo前室 (実習部屋)			顕微鏡実習 9:30-12:00 小笠原聖悟/賀川由美子			

※敬称略。プログラム内容は予告なく変更する場合があります。

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	電気化学療法シンポジウム 14:50-17:50 小林哲也/片山龍三					
	総合教育講演 14:50-16:20 Class A 認定医Ⅱ講習会対応 治療学総論 田川道人		総合教育講演 16:30-18:00 Class A 認定医Ⅱ講習会対応 外科療法 中川真之			
	総合教育講演 14:50-16:20 Class B 認定医Ⅱ講習会対応 化学療法 富安博隆		総合教育講演 16:30-18:00 Class B 認定医Ⅱ講習会対応 放射線療法 和田悠佑			
				意見交換会 美容前室 18:00-19:30 		
ポスター発表 コアタイム (質疑応答) 14:30-15:00	一般口演 15:15-17:32 梅村将就/石井千尋/長尾優子/加藤大樹/茂木朋貴/ 肆矢岳紀/一萬田正直/岩田紗季/前田真吾					
	外科ドライラボ 14:00-17:00 高木 哲/金 尚昊/小山田和央/市川美佳					

14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
認定資格授与式・ 表彰式 14:10-15:00	メインシンポジウム② 外科療法 15:00-17:00 新坊弦也/藤田 淳/寺内光彦					
	教育講演 15:00-16:50 賀川由美子/前林俊也					
	パネルディスカッション 15:00-17:00 阿部美奈子/小林美咲/佐藤凧沙					
	研究助成発表 15:00-16:30 衛藤翔太郎/宮西恭平					

プログラム

会場開催

2026年7月4日(土)・5日(日)
会場:ホテルニューオータニ 東京(東京都)

オンライン 録画配信期間

学会終了後1週間程度～8月31日(月)
配信場所:ベットピア <https://vetpeer.info/>

* 講師や演者、企画、または個人情報保護の関係上、録画配信ができないこともございます。

会場開催の 事前登録

期間:2026年5月20日(水)正午～2026年6月21日(日)迄

* 当日受付(オンライン登録)は7月3日正午以降に登録をして会場にお越しください。
* オンライン登録ではランチョンセミナーの申込はできません。

ご注意

- * 本学会の各証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。
- * 本学会 認定試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。
- * 認定試験を目指す方の受講証明は、認定資格管理用の手帳に会場で押印をいたします。
- * 認定取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

- ・会場のプログラムはオンラインで後日、録画配信を予定しておりますが、講師・演者等からの個人情報保護の観点から編集または講演そのものを配信できないこともございますことを予めご了承ください。
- ・当日受付は可能ですが、開催前日正午にオープンする「オンライン登録」をご入場前にご自身で登録の上、会場受付にお越しください。
- ・会場参加を登録された方はオンライン期間中も視聴可能です。
- ・各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。
- ・どなた様でも全プログラムご参加いただけます。愛玩動物看護師向けプログラムは日曜日のみですが、土曜日もご参加いただけます。

【会場参加登録の場合】

- ・認定資格取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。
認定証カードをお忘れの方は必ず受付にて押印を受けてください。有効期限外の場合も押印を別紙で受け取って更新時にご利用ください。
- ・認定試験を目指す方は、講演会場前の受講受付で認定手帳に受講印を受けてください。
講演毎に手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。
当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・認定資格管理用の手帳をお持ちでない場合は、会場開催中の総合受付で購入ができます。当日は混みありますのでお早めにお越しください。

【オンライン参加登録の場合】

- ・第34回学会のオンラインのみの参加では、認定に関わる各証明書は取得できません。
- ・過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時または更新時に利用できます。
- ・学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・ベットピアアカウントは退会可能ですが、退会した場合に過去の証明書の保管は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

一般社団法人 日本獣医がん学会

7月4日(土)**受付開始 8:30~****総合教育講演：腫瘍の臨床診断と治療(8科目)** (本学会獣医腫瘍科認定医II種講習会を兼ねる)**09:30-18:00****【芙蓉西】 各講演 90分****[Class A]**

タイムテーブル	区分	演題	演者	司会
09:30-11:00	A-1	臨床病理学	石田卓夫 (赤坂動物病院)	今井理衣 (アーツ人形町動物病院)
11:10-12:40	A-2	診断学総論	杉山大樹 (ファミリー動物病院)	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)
14:50-16:20	A-3	治療学総論	田川道人 (岡山理科大学)	高梨太郎 (たかなし動物病院)
16:30-18:00	A-4	外科療法	中川貴之 (東京大学)	橋本砂輝 (砂輝動物病院)

【芙蓉東】 各講演 90分**[Class B]**

タイムテーブル	区分	演題	演者	司会
09:30-11:00	B-1	細胞診断学	石崎禎太 (病理組織検査ノースラボ)	池田雄太 (動物がんクリニック東京)
11:10-12:40	B-2	画像診断学	華園 究 (酪農学園大学)	塚田悠貴 (戸倉動物病院)
14:50-16:20	B-3	化学療法	富安博隆 (東京大学)	伊藤秀俊 (はづき動物病院)
16:30-18:00	B-4	放射線療法	和田悠佑 (日本動物高度医療センター)	保坂創史 (南大沢どうぶつ病院)

*会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

*一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

画像診断シンポジウム**09:30-11:25****消化管腫瘍と腫瘍と間違えそうな疾患の画像診断****【芙蓉中】 ○座長：中野優子(林屋動物診療室 どうぶつ腫瘍センター)**

タイムテーブル	演題	演者	時間
09:30-09:35	企画趣旨説明・演者紹介	中野優子 (林屋動物診療室 どうぶつ腫瘍センター)	5分
09:35-10:20	消化管腫瘍と間違えそうな疾患の画像診断	戸島篤史 (日本小動物医療センター)	45分
10:20-11:05	消化管腫瘍と腫瘍と間違えそうな疾患の画像診断 ~CT画像診断：消化管腫瘍と腫瘍類似疾患の鑑別~	池田彬人 (東京大学)	45分
11:05-11:25	総合討論	中野優子, 戸島篤史, 池田彬人	20分

ESVONC ダイジェスト

11:50-12:40

【芙蓉中】

タイムテーブル	演題	演者	時間
11:50-12:40	ESVONCダイジェスト	根本有希 (山口大学)	50分

特別講演 (ランチ付)

13:00-14:00

【芙蓉中】 ○座長：皆上大吾 (東京農工大学), 三浦直樹 (鹿児島大学)

協賛：ペトヤク株式会社, mappin株式会社

タイムテーブル	演題	演者	時間
13:00-14:00	保険診療で行われる ヒトがんゲノム医療の状況と展望	河野隆志 (国立がん研究センター)	60分

ご注意

お弁当が不要な方は、事前申込は不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。

事前申込をキャンセルする場合は、遅くとも1週間前までにご連絡ください。

当日、やむを得ない場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。

開始5分前にお越しいただけない場合は、希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

*会場収容人数を超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。

電気化学療法シンポジウム

14:50-17:50

【芙蓉中】 ○座長：石田卓夫 (赤坂動物病院)

○アドバイザー：秋吉亮人 (AKIYOSHI ANIMAL CLINIC), 杉山大樹 (ファミリー動物病院)

タイムテーブル	演題	演者	時間
14:50-16:20	<基調講演> がん治療「第4の柱」となりうる電気化学療法	小林哲也 (日本小動物がんセンター)	90分
16:20-16:40	<休憩>		20分
16:40-17:10	「扁平上皮癌だからECTが適応」ではない： ステージや治療目的などから考える 電気化学療法の適応判断	片山龍三 (日本小動物がんセンター)	30分
17:10-17:50	総合討論	小林哲也, 片山龍三, 秋吉亮人, 杉山大樹	40分

(敬称略)

JVCS Round U35

09 : 30-10 : 30

【Edo前室】

*人数制限あり, 事前登録・別途参加費が必要です.

タイムテーブル	演題	演者	時間
09 : 30-10 : 30	JVCS Round U35	小林哲也 (日本小動物がんセンター) 賀川由美子 (病理組織検査 ノースラボ)	60分

ご参加条件

学会参加登録の後に, Round U35 の参加申し込みとお支払いをしてください.

参加条件: 本学会の会員で開催時の7月5日現在で35歳以下の獣医師

*Round U35 のオンライン配信はありません. 会場開催のみとなりますのでご注意ください.

アジア獣医内科学専門医 (AiCVIM) レジデント希望者説明会

10 : 50-11 : 40

【Edo前室】 ○座長: 細谷謙次 (北海道大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
10 : 50-11 : 05	AiCVIM Oncologyレジデントプログラムとは?	細谷謙次 (北海道大学)	15分
11 : 05-11 : 15	AiCVIM Oncology レジデントプログラムの概要	平野佳史 (北海道大学)	10分
11 : 15-11 : 25	AiCVIM Internal Medicineレジデントプログラムの概要	佐藤愛実 (岡山理科大学)	10分
11 : 25-11 : 35	AiCVIM General Examを終えて...	片山龍三 (日本小動物がんセンター)	10分
11 : 35-11 : 40	質疑応答		5分

*AiCVIM レジデント希望者説明会のオンライン配信はありません. 会場開催のみとなりますのでご注意ください.

*プログラムの時間配分が変更されることがございます.

午前の部 09 : 00-12 : 38

【Edo】

口頭発表 8分・質疑応答 4分

タイムテーブル	演題	発表者	座長
09 : 00-09 : 12	<症例報告> 犬の再発口腔表皮向性T細胞性リンパ腫に対する プレオマイシン電気化学療法の1例	秋吉亮人 (AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)	片山龍三 (日本小動物がんセンター)
09 : 14-09 : 26	<症例報告> 肺原発神経内分泌腫瘍 (パラガングリオーマ疑い)の犬の4例	奥 朋哉 (松原動物病院)	
09 : 28-09 : 40	<症例報告> 腎臓、脊髄へと転移した猫胃腸管型高悪性度B細胞性リンパ腫の1例: 増量シクロフォスファミドの有効性と限界	小林宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)	
09 : 42-09 : 54	<症例報告> 口腔内原発癌肉腫の犬の1例	伊藤敏生 (かもがわ動物医療センター)	
<休憩>			
10 : 04-10 : 16	<症例報告> 鼻腔腫瘍に続発した腫瘍随伴性好中球性 白血球増多症候群が疑われた猫の1例	俣野 昂 (ふく動物病院)	安平佑正 (千村どうぶつ病院)
10 : 18-10 : 30	<症例報告> 肺葉捻転術後の持続性胸水を契機に中皮腫と 診断された犬の1例	雲野祥平 (伊勢崎動物医療センター)	
10 : 32-10 : 44	<症例報告> エリスロポエチンおよびBig-IGF-II産生により 多血症と低血糖を呈した犬の肝細胞癌の2例	一萬田正直 (日本小動物がんセンター)	
10 : 46-10 : 58	<症例報告> 肝臓転移を伴う甲状腺C細胞癌に対し外科的摘出とトセラニブ およびCOX-2阻害剤を併用し長期生存が得られた犬の1例	安 勇樹 (ペテモどうぶつ医療センター 幕張新都心)	
<休憩>			
11 : 08-11 : 20	<症例報告> 積極的治療により長期生存した 扁桃扁平上皮癌の犬4例	岡 佑樹 (岐阜大学附属動物病院腫瘍科)	上野宥那 (山口大学)
11 : 22-11 : 34	<症例報告> Subcutaneous ureteral bypassの膀胱側カテーテル 設置部位に一致して発生した猫の尿路上皮癌の1例	吉倉桃子 (東京農工大学獣医毒理学研究室)	
11 : 36-11 : 48	<症例報告> 胃大細胞性B細胞性リンパ腫に対し 放射線療法を実施した猫の1例	古川航大 (日本動物高度医療センター 大阪病院)	
<休憩>			

次ページに続く

(敬称略)

11:58-12:10	<臨床研究> 広範な滴下転移を呈した犬の頭蓋内/ 脊髄腫瘍に対する全脊髄照射の有用性の検討	梅野 凌 (北海道大学動物医療センター)	田村恭一 (日本獣医生命科学大学)
12:12-12:24	<基礎研究> イヌ・ネコにおける新規分子標的薬 アレクチニブの投与量の検証	安藤未来 (東京大学獣医外科学教室)	
12:26-12:38	<基礎研究> 猫口腔扁平上皮がんのオルガノイドを用いた in vivoモデルの作成とラパチニブ治療効果の検討	日高七南帆 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	

午後の部 15:15-17:32**【Edo】**

口頭発表 8分・質疑応答 4分

タイムテーブル	演題	発表者	座長
15:15-15:27	<基礎研究> 交流磁場を用いた低侵襲がん治療の開発と 犬・猫自然発症腫瘍への臨床応用	梅村将就 (東京慈恵会医科大学)	酒居幸生 (北里大学)
15:29-15:41	<基礎研究> ウズラへのトセラニブ投与における副作用の評価とシミュ レーション解析による受容体結合親和性の種差の検討	石井千尋 (東京農工大学大学院農学研究院 獣医薬理学研究室)	
15:43-15:55	<基礎研究> 犬膀胱オルガノイドにおける タバコ副流煙曝露による膀胱上皮応答と腫瘍形成	長嶋優子 (東京農工大学獣医薬理学研究室)	
15:57-16:09	<基礎研究> イヌ口腔内癌肉腫細胞株および 単一細胞由来クローンの樹立と特性解析	加藤大樹 (山口大学獣医臨床病理学研究室)	
16:11-16:23	<基礎研究> 比較トランスクリプトーム解析によるヒト前立腺がん 再発関連群の同定とイヌ前立腺がん治療標的探索	茂木朋貴 (東京農工大学)	
<休 憩>			
16:38-16:50	<臨床研究> 2例の多中心型リンパ腫罹患犬における次世代 シーケンサーを用いた微小残存病変(MRD)の検出	肆矢岳紀 (北海道大学獣医学部 先端獣医療学教室)	出口辰弥 (酪農学園大学)
16:52-17:04	<臨床研究> 外科切除を実施した犬肺腺癌における CT検査所見の予後的意義:2施設間回顧的研究	一萬田正直 (日本小動物がんセンター)	
17:06-17:18	<臨床研究> イヌの早期胃癌の臨床的および 病理組織学的特徴と予後の検討	岩田紗季 (岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科獣医病理学研究室)	
17:20-17:32	<臨床研究> 犬の尿路上皮癌に対するソラフェニブ/ ピロキシカム併用療法の獣医師主導臨床試験	前田真吾 (東京大学獣医臨床病理学研究室)	


 アワード
表彰対象

ポスター発表

コアタイム 土曜日：14:30 - 15:00

【Edo】 ○ 座長：衛藤翔太郎（横浜市立大学）

コアタイム発表 3分・質疑応答 2分

ポスター番号	演題	発表者
P1	＜症例報告＞ 骨格筋に原発した高悪性度B細胞性リンパ腫の猫の1例	小林宏祐 (岡山理科大学獣医学部獣医学科)
P2	＜基礎研究＞ 新規腫瘍モデルであるPatient-derived-xenograft(PDX)モデルの樹立と特性評価：イヌの血管肉腫および骨肉腫	安間太一 (岐阜大学獣医病理学研究室)
P3	＜基礎研究＞ 猫の口腔扁平上皮がん患者由来培養モデルを用いたレプリチン(SQAP)の抗腫瘍効果とその有用性の検討	山本 晴 (東京農工大学)
P4	＜基礎研究＞ イヌ前立腺がんのリキッドバイオプシー： cfDNAを用いたコピー数異常と腫瘍動態評価	川島奈苗 (東京農工大学)
P5	＜基礎研究＞ 犬がん遺伝子パネル解析の臨床応用に向けた基礎的検討	小関翔馬 (東京大学獣医外科学研究室)
P6	＜臨床研究＞ 猫の鼻腔リンパ腫における予後因子の検討	岸本奈津子 (酪農学園大学獣医学群伴侶動物内科学ユニット)

*ポスター掲示について 土曜日：Edo, 日曜日：芙蓉東となります。

外科ドライラボ

14:00-17:00

腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ アドバンス編 豚腸管を用いた吻合実習（ウェットラボ）

【Edo前室】

*人数制限あり、事前登録・別途ドライラボ参加費が必要です。

タイムテーブル	概要	講師	時間
14:00-17:00	腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ アドバンス編 ～豚腸管を用いた吻合実習(ウェットラボ)～	高木 哲 (麻布大学) 金 尚昊 (北海道大学) 小山田和央 (松原動物病院) 市川美佳 (日本動物高度医療センター 東京病院)	180分

ご参加条件

対象：外科ドライラボ ベーシック編の修了者（アドバンス編に参加のためにはベーシックコースの受講が必須となります。）
 参加申込方法：対象者には学会よりお申込のご案内をメールいたします。
 学会の参加登録後、外科ドライラボの参加登録と実習費のお支払いをしてください。
 期間外や学会の参加登録よりも先に外科ドライラボ（アドバンス編）を申し込まれた場合は受付不可となります。

*ドライラボのオンライン配信はありません。会場開催のみとなりますのでご注意ください。

意見交換会

18:00-19:30

タイムテーブル	名称	会場
18:00-19:30	意見交換会	芙蓉前室

今回の意見交換会では、

参加者の先生方と講師の先生、企画委員が気軽に交流できるブースを設けます。

学会会場ではなかなか聞きづらいことをより近い距離でお話しいただける機会です。

企画委員の時間枠では、「こんな企画はどう？」というアイデアを募集します。

どうぞお気軽にお立ち寄りください。

※ 時間・会場等の都合により、プログラムの変更がある場合がございます。ご了承ください。

7月5日(日)

受付開始 7:50~

CEモーニングセミナー

08:20-09:10

【芙蓉中・西】

タイムテーブル	演題	演者	時間
08:20-09:10	骨の腫瘍 -Overview-	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)	50分

【芙蓉東】

タイムテーブル	演題	演者	時間
08:20-09:10	犬の甲状腺・上皮小体腫瘍	奥 朋哉 (松原動物病院)	50分

メインシンポジウム① がん薬物療法

09:30-12:40

リンパ腫~CHOP で躓いた時にどうするか

【芙蓉中・西】 ○座長：辻本 元 (日本動物高度医療センター)

タイムテーブル	演題	パネリスト	時間
09:30-10:00	犬の多中心型リンパ腫における導入プロトコルの変遷のレビュー	細谷謙次 (北海道大学)	30分
10:00-10:30	レスキュー療法におけるプロトコルの種類と特徴	大参亜紀 (東京大学)	30分
10:30-10:40	<休憩>		10分
10:40-11:40	各施設の"CHOP で躓いた時に、私はこうする"	細谷謙次, 大参亜紀 瀬戸口明日香 (JASMINE どうぶつ総合医療センター) 原田 慶 (日本小動物がんセンター)	60分
11:40-11:50	<休憩>		10分
11:50-12:40	総合討論		50分

獣医がん研究の最先端

09:25-12:40

【芙蓉東】 ○座長：水野拓也(山口大学), チェンバース ジェームズ(東京大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
09:25-09:30	ご挨拶	中川貴之 (東京大学)	5分
09:30-10:15	がん細胞は絶妙なバランスの上で生きている： リン酸化シグナルのゴルディロックス	大浜 剛 (山口大学)	45分
10:15-11:00	犬のがん幹細胞および分子異常を標的とした 個別化治療に向けた基盤研究	道下正貴 (日本獣医生命科学大学)	45分
11:00-11:10	<休憩>		10分

次ページに続く

(敬称略)

11:10-11:55	腫瘍関連アミロイドーシスの分子病理学研究	村上智亮 (東京農工大学)	45分
11:55-12:40	ジャックラッセルテリアの遺伝性消化管ポリポーシス: 新たな遺伝性疾患の同定とその研究展開	平田暁大 (岐阜大学)	45分

顕微鏡実習

09:30-12:00

【Edo前室】

*人数制限あり、事前登録・別途お申込と実習費が必要です。

タイムテーブル	演題	講師	時間
09:30-12:00	臨床医のためのリンパ節の顕微鏡実習 ～組織標本から学ぶ、細胞診と組織診の違いと使い分け～	小笠原聖悟 (小笠原犬猫病院) 賀川由美子 (病理組織検査ノースラボ)	150分

ご参加条件

対象：本学会会員 獣医師

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申込と通知されるメールから実習費お支払いをしてください。

*顕微鏡実習のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

JVCS がん薬物療法曝露対策WG企画 ランチョンセミナー

13:00-13:50

【芙蓉中・西】

タイムテーブル	演題	演者	時間
13:00-13:50	がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループからの提言に向けて	田川 道人 (岡山理科大学, がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループ)	50分

ご注意

お弁当が不要な方は事前申込不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。

キャンセルする場合は、遅くともお弁当発注に間に合う1週間前までにご連絡ください。

当日、やむを得ない場合のキャンセルは、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。

開始5分前にお越しいただけない場合は、希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

*会場収容人数を超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。

(敬称略)

教育講演

15:00-16:50

【芙蓉東】

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-15:50	<病理> 犬の乳腺腫瘍 筋上皮ってなんだ？	賀川由美子 (病理組織検査ノースラボ)	50分
15:50-16:00	<休憩>		10分
16:00-16:50	<放射線療法> 獣医療と医療の対話から生まれる これからのがん診療	前林俊也 (日本大学医学部附属板橋病院 放射線治療科)	50分

メインシンポジウム② 外科療法

15:00-17:00

犬の肛門嚢アポクリン腺癌における腰下リンパ節転移に対するアプローチ

【芙蓉中・西】 ○座長：細谷謙次(北海道大学), 浅野和之(日本大学)

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-15:20	腰下リンパ節群の画像診断	新坊弦也 (北海道大学)	20分
15:20-15:50	外科的治療	藤田 淳 (JARVIS 動物医療センターTokyo)	30分
15:50-16:20	放射線治療	寺内光彦 (KyotoAR 動物高度医療センター)	30分
16:20-17:00	総合討論		40分

研究助成発表

15:00-16:30

【Edo前室】

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-15:40	<2024年助成・最終報告> NSAIDs高感受性であるイヌ尿路移行上皮癌の 解析から着想を得た新規がん免疫療法の開発	衛藤翔太郎 (横浜市立大学)	40分
15:40-15:50	<休憩>		10分
15:50-16:30	<2025年助成・中間報告> AKT阻害による犬軟部組織肉腫細胞における ドキシソルピシン感受性増強効果の検討	宮西恭平 (クラーク動物病院)	40分

会議

08:00-09:00

タイムテーブル	名称	会場
08:00-09:00	定時社員総会	Edo

授与式/表彰式

14:10-15:00

タイムテーブル	名称	会場
14:10-15:00	認定資格授与式・表彰式	芙蓉中・西

7月5日(日) 愛玩動物看護師向けプログラム

*土曜日のプログラムは獣医師向けプログラムですが、どなたでもご参加いただけます。

愛玩動物看護師 認定教育プログラムA

09:15-12:45

「認定教育プログラム」は、2027年10月に予定されている日本獣医がん学会 認定愛玩動物看護師試験の受験資格を得るための講習を兼ねています。本講演は認定試験を目指さない方でもご参加いただけます。

(日曜日午後のパネルディスカッションは認定試験に関わる認定教育プログラム対象ではございません。)

★認定愛玩動物看護師試験の出願を希望する方へ

講習の受講は本学会会員であることに加えて、会場で受講印を記録する認定愛玩動物看護師資格管理用の手帳が必要となります。手帳は会場のみで土日共に購入いただけます。必ず受講前に会場にて購入し、認定教育プログラム講義室にある専用受付で手帳を提出してから受講してください。受講印の押印については、いかなる理由があっても後からの押印には対応できませんことをご承知ください。

【Edo】

タイムテーブル	演題	演者	司会	時間
09:15-10:15	腫瘍生物学とがんの基礎知識	小林哲也 (日本小動物がんセンター)	旭 あすか (りんごの樹動物 総合医療センター)	60分
10:15-10:30	<休憩>			15分
10:30-11:30	腫瘍診断学	橋本直幸 (はやしま動物クリニック)	小川賢太郎 (動物総合医療センター)	60分
11:30-11:45	<休憩>			15分
11:45-12:45	腫瘍治療学総論	杉山大樹 (ファミリー動物病院)	小野沢栄里 (麻布大学)	60分

パネルディスカッション

15:00-17:00

いのちと向き合う、日々のケア

～がん×動物医療グリーンケア®を日常から考える～

【Edo】 ○ 司会・進行：阿部美奈子（合同会社 Always）、中村知尋（日本小動物医療センター）

タイムテーブル	演題	演者	時間
15:00-16:00	動物看護師が担う動物医療グリーンケア ～がんを患ったペットの心に寄り添う動物看護～	阿部美奈子 (合同会社 Always)	60分
16:00-16:30	自身の看取り経験を経て考える 愛玩動物看護師によるグリーンケア	小林美咲 (平塚動物総合医療センター)	30分
16:30-17:00	肺原発腫瘍が疑われた犬の終末期における 動物看護師の関わりと課題	佐藤凧沙 (プリモ動物病院 相模原 / 外科・CTセンター)	30分

※ 時間・会場等の都合により、プログラムの変更がある場合がございます。ご了承ください。